

## (3) 水道料金の動向

13

### 料金体系の状況

区分	基本料金（準備料金）	従量料金（水量料金）	事業体数	比率（%）	
用途別	用途別基本料金 基本水量あり	単一従量料金	203	392	30.9
		段階別逓増料金	187		
		段階別逓減料金	2		
	単一基本料金 基本水量あり	段階別逓増料金	10	10	0.8
		段階別逓減料金	0		
	単一基本料金 基本水量なし	段階別逓増料金	1	2	0.1
用途別従量料金		1			
口径別	基本水量なし基本料金	単一従量料金	10	312	24.6
		段階別逓増料金	302		
		段階別逓減料金	0		
	基本水量あり基本料金	単一従量料金	134	413	32.5
		段階別逓増料金	275		
		段階別逓減料金	4		
その他			140	140	11.1

※水道料金表（平成29年4月1日現在） 公益社団法人日本水道協会 より

14

# 厚生労働省の見解

✓ 用途別料金体系は、その使用用途（家庭用、営業用、浴場用、工場用等）に着目して料金格差を設けるもの。

用途の相違を、各需要者の負担能力ないしサービス価値の差と認識し、奢侈的(しゃしてき)、副次的用途の高額化、生活水の低廉化を図るといふ、公共性の立場を重視した体系である。しかし、用途の区分が恣意的で、客観性に欠けるといふ意見がある。

✓ 口径別料金体系は、各需要者の給水管や水道メータの大小、若しくは需要水量の多寡に応じて料金格差を設けるもの。

※厚生労働省第7回水道ビジョン検討会 追加説明資料2より

15

# 料金体系の推移動向

区分	料金体系区分		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	基本	従量							
用途別	用途別	単一従量制	225	220	216	211	205	201	203
		段階別従量制	207	203	200	200	198	193	189
	単一制	段階別従量制	14	14	14	14	11	11	11
		用途別従量制	1	1	1	1	1	1	1
			447	438	431	426	415	406	404
口径別	口径別	単一従量制	8	9	9	10	10	9	10
		段階別従量制	286	287	293	295	298	300	302
	基本水量付き口径別	単一従量制	128	130	130	128	131	132	134
		段階別従量制	273	276	276	276	282	279	279
			695	702	708	709	721	720	725
その他			141	140	140	140	138	138	140

※水道料金表（平成29年4月1日現在） 公益社団法人日本水道協会 より

16